

J-DECT ロゴ 利用ガイドライン

本資料は J-DECT ロゴの定義について記述するものであり、本ロゴの利用の際に参考とすべきものである。

本資料の原文は英語であり、本資料と原文の間に解釈の相違があった場合は原文を優先すること。

1. J-DECT ロゴ商標権の所有者

J-DECT ロゴの商標権は、DECT Forum が所有している。

出願商標は日本の特許庁で承認されており、商標権として保護されている。

商標登録証の登録番号は第 5539855 号、登録日は平成 24 年 11 月 30 日である。

2. J-DECT ロゴを利用する機器の技術的条件

J-DECT ロゴは、電波法に定める時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局の技術基準に適合し、かつ ARIB (一般財団法人 電波産業会) 標準規格 STD-T101 (Japan DECT 技術基準) に準拠した日本向け DECT 機器に利用すること。

ここで、技術基準への適合とは、「特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則」第 2 条第 1 項第 21 号の 2 に掲げる無線設備の特性試験方法に示される試験方法、または TELEC (一般財団法人 テレコムエンジニアリングセンター) の時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話の無線局に適用される無線設備の特性試験方法 TELEC-T254 (Japan DECT 特性試験方法) に示される試験方法により計測された値が、許容値を満足することを示す。

なお 機器を市場に供給する会社は、4 項に示す条件も満足していること。

3. J-DECT ロゴを利用する目的

J-DECT ロゴの利用により、対応機器の利用者には他の PHS 機器、携帯電話、Wi-Fi 機器等と共存する環境下で快適に使える、ということを示すことが可能になる。

さらに、再販業者や小売業者、および機器を販売する事業者にとっての J-DECT ブランドは、海外で実績と信頼のある DECT 機器を連想させる利点がある。

J-DECT ロゴは、日本国内で販売される機器での利用に限られる。

4. J-DECT ロゴを利用することが可能な会社

- a) DECT Forum のフルメンバーの会社
- b) DECT Forum のフルメンバーが含まれる連結対象会社
- c) a) 又は b) の条件を満たす会社から、OEM で製品の供給を受ける会社

上記の条件を満たす会社は、機器の表面、外装箱、ウェブサイト、マーケティング資料や販売促進物に J-DECT ロゴを利用できる。

5. J-DECT ロゴの利用に係わる費用

前項の条件を満たす会社は、J-DECT ロゴを追加費用なしで利用できる。

6. J-DECT ロゴの不正利用

J-DECT ロゴの不正利用があった場合には、DECT フォーラムが適切な行動をとる。

7. J-DECT ロゴの利用法

- a) DECT Forum のウェブサイト <http://www.dect.org> にある会員専用のドキュメントダウンロードエリアに、マスターデータを保管する。
- b) “Encapsulated Postscript (EPS)” フォーマットをはじめ、補助的なファイル形式でも例示する (jpg, pdf, png)。
- c) Pantone での色指定は、PMS 186 (red) と PMS Cool Gray 7 であり、RGB カラーの利用を基本とする。
- d) RGB カラーの反転利用や単色での利用も可とする。単色で利用する場合には、Pantone 色は指定しない。
- e) 十分な大きさ、および周囲の地と十分なコントラストをつけ、明確に判読できるようにすること。
- f) 以下に J-DECT ロゴを図示する。



- g) 機器の表面や外装箱に単独で利用することができるが、その場合はロゴの意味や説明を取扱説明書に記載すること。
- h) カタログ、パンフレット、取扱説明書、およびウェブサイトには、以下に示すような注意文を記載すること。

「J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。」

「J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。」

DECT Forum ジャパンワーキンググループのメンバーは、現在以下の通りです。(ABC順) :

Dialog Semiconductor, DSP Group, GN Netcom, Lantiq, NEC, Panasonic, Pioneer,
Sagemcom, Sharp, Uniden.